



野網 義一 議員

台風22号で荒れた林道・谷の改修を 笹谷・成谷・井振谷・岩洞林道



流木が堰き止めた（下流側より）



谷は林道と同じ高さまで埋まった



腰まで挟まれた笹谷林道

片山生産森林組合は約380畝の森林と林道や谷を管理しゴミの不法投棄など年間を、通じてパトロールしている。

昨年10月の台風22号により、笹谷・成谷・井振谷・岩洞林道が山崩れや水に削られて通行不能になった。

特に笹谷林道は、上流部で約300メートルにわたって木や根っ子が堆積し、谷の流れが

変わり、山や林・道を削った。更に下流部の直径1メートルの鋼管が詰まり、溢れ出た水が約150メートルにわたって林道を削り通行不能となった。

早急に改修されたい。

第六次総合計画の策定に向けて提言

2年後に始まる第六次総合計画は、年少人口の大幅減少と団塊の世代の方々が75歳の後期高齢者に達するという特徴を持っている。財政も厳しいが次の点を提言する。

- ①聞き取りにくい防災行政無線を解消し、戸別受信機を
- ②デマンドタクシーの実現
- ③養老鉄道の存続と池野駅北側を在宅医療・介護など高齢

町長 組合から要望があり、担当が現地を確認している。金地谷の改修が完了したが上流で整備しないと下流への負担がかかる。緊急度等を勘案し台風シーズン前に改修したい。

町長 ④道の駅改修は、ランニングやサイクリススポーツ等の拠点としてシャワーや休憩所等整備を。

町長 六次総は大変重要な時期に入ってくる。そのため今年にはアンケート調査をする。

- ①防災無線は重要課題と位置付けている。緊急防災減災補助事業を活用し取り組みたい。
- ②コミバスとデマンドタクシーを組み合わせる方法で検討中。
- ③道路の東側を六次総に入る前に除外して住宅団地や医療・介護等お年寄りが安心して暮らせる地域にしたい。
- ④リニューアルオープンに向け温泉を中心に検討したい。

片山保育園建設 共同井戸の移転補償

町長 片山保育園建設に伴い地元の共同井戸の移転が迫られている。移転予定地で水が出るか判らないので、早めに代わりの井戸を掘り、安心して使えるよう早急に対応されたい。

町長 地元区会や水道組合の役員と調整している。今年度中に別の井戸を掘り安心・安全な水が提供できるよう対応する。

空き家改修 補助金制度は

町長 空き家をそのまま利用することは稀で何らかの改修が必要になる。補助金はあるのか。また、空き家の不要品（ゴミ）処理に補助出来ないか。

町長 県の補助金は三分の一補助で限度額百万円。超えた分は町補助で限度額30万円（宮地地区は45万円）。ゴミ処理に対する補助は考えていない。